



令和元年度 6月補正予算教育費主要事業

小学校プール施設改修事業

宇佐小学校のプールの老朽化に伴う改修・整備の実施により教育環境の質的向上を図る。

【68,709千円】

教育振興費(小学校・中学校)

本年10月の市内路線バスの一部廃止に伴い、従来路線バスを利用していた南院内小学校、院内中部小学校、西部中学校の児童・生徒のスクールバスでの通学の必要が生じることから増額補正を行う。

【小 1,168千円、中 735千円】

豊川小学校仮設校舎設置事業

近年豊川小学校の児童数が増加傾向にあり、来年度、教室数が不足する可能性があるが、児童数の増加は一時的であり、近い将来には減少に転じると見込まれるため、今年度敷地内に仮設校舎を設置し、環境整備を図る。

【令和元年度～令和4年度 総額 30,800千円】

教育委員研修

7月2日、教育委員が学校訪問を行いました。今回は、長峰小、糸口小、八幡小の3校を訪問し、タブレットを活用した授業、ALTが参加する外国語の授業を見学し、プールなどの学校施設の視察も行いました。各学校では教職員との意見交換会も行い、児童の様子や学校が抱えている課題などについて意見交換しました。



宇佐学校給食センターの視察では、学校で実際に提供される給食を試食しました。宇佐空の郷、落下傘整備所、耐弾式コンクリート造建物の視察では、無料配信されているガイドアプリ「うさんぼナビ」も体験しました。教育委員による学校訪問は、学期ごとに年3回行われ、およそ4年間で市内の小中学校を一巡するスケジュールで行われています。



試食した給食はおおい
ちなんだメニュー
ラクビーワールドカップに



教科書展示会



6月25日、市民図書館エントランスで令和2年度使用の教科書展示会を視察しました。展示会では、来年度から小学校5・6年生向けに新しく採用される英語の教科書などが展示され、学校教育課長からの説明を聞きながら、各社の教科書の記述の違い等について、意見交換しました。

今年度は、小学校部門の4年に1度の採択替えのため、宇佐・高田採択地区協議会が予定されています。

市町村教育委員会連合会総会



5月28日、宇佐文化会館小ホールで令和元年度大分県市町村教育委員会連合会総会を開催しました。この総会には各市町村の教育委員の方々が出席し、各市町村の持ち回りで行われ、今年度は宇佐市での開催でした。

総会后、天津小の児童により伝統の「双葉山相撲甚句」が披露され、続いて「新学習指導要領と道徳教育」を演題に文部科学省の石田有記学校教育官による講演が行われました。

平和学習に活用しませんか



← 耐弾式
コンクリート造建物

→ 落下傘整備所
外壁には機銃弾の
跡が無数に残る



市内には、たくさんの戦争遺構があり、市教委ではその保存を進めています。今年3月に落下傘整備所、耐弾式コンクリート造建物を整備しました。

夏休み中の平和学習や自由研究に活用してみませんか。講師の派遣なども行っていますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先

社会教育課 平和ミュージアム建設準備室
(Tel 27-8200)

教育長室より

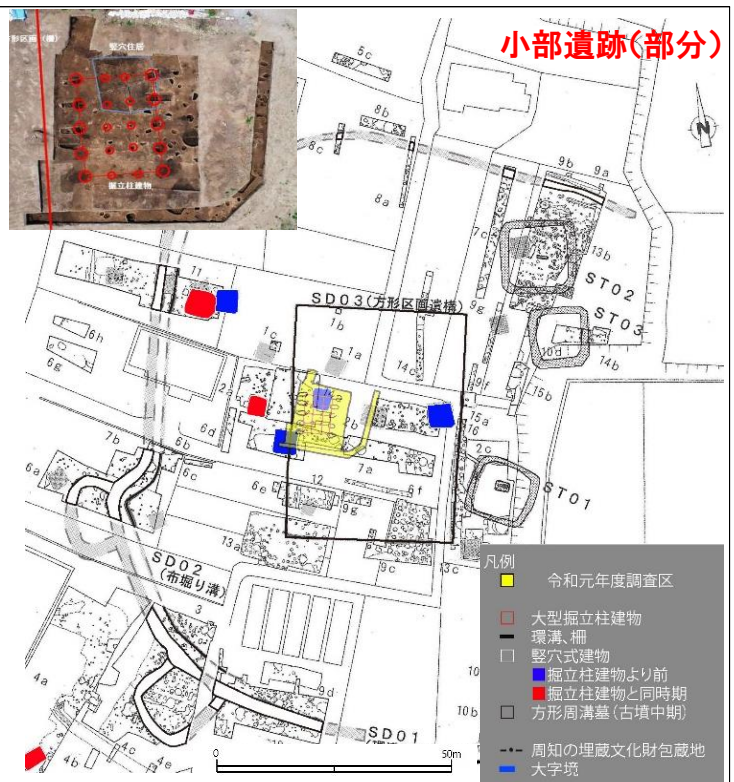
すでに報道等でご承知の方もいると思いますが、先月、小部(こべ)遺跡(大字荒木・上乙女)から、3世紀末～4世紀(古墳時代前期)の豪族居館(当時の権力者が暮らした集落)内に建てられた大型の掘立柱建物(ほったてばしらたてもの)跡が発見されました。

今回の発見には、次のような学術的意義があります。

- ①建物は、平面積が約45㎡の大型建物であり、集落でも柵に囲まれた内側にあることから、中心的な施設と考えられる
- ②居館の主が、死後、同時期の赤塚古墳等(宇佐風土記の丘)に葬られたと具体的に想定されるのはとても珍しい

そして、全国の豪族居館の遺跡の中で、①、②を満たすものはほとんど例がなく、古墳時代前期に限れば九州で初めて確認された可能性が高く、全国的にもとても貴重とのこと。

今後は、地元の方々等のご理解をいただきながら、遺跡の保護・活用のため、国史跡の指定に向けて取り組んでいきたいと考えています。さらに、今回の発見によって、神武東遷(じんむとうせん)の際になぜ菟狭(=宇佐)に立ち寄ったのか等、分からないことのまだまだ多い宇佐の古代史研究が進むことを、強く期待しています。



小部遺跡(部分)

給食食材の

アスパラガスの収穫体験

給食センターでは、宇佐産の旬の食材に触れてもらうことにより、給食をより身近に感じてもらい、学校給食を「生きた教材」として活用してもらおうと食育体験事業を実施しています。

今年も田所ふあーむさんにご協力をいただき、八幡小の5年生が収穫体験に参加しました。強い日差しが降り注ぐ、天気の良い日のビニールハウス内での作業でしたが、元気いっぱいグリーンアスパラガスを収穫しました。この日収穫したアスパラガスは、6月21日のふるさと給食での「クリームシチュー」で使用されました。



第21回

横光利一俳句大会 作品募集

横光利一は、新感覚派の小説家として活躍する一方、みずからもたくさんの俳句を残しています。

本籍地であり、代表作「旅愁」の舞台にもなっている宇佐市では、毎年「横光利一俳句大会」を開催しています。ふるってご応募ください！



横光利一

応募締切 令和元年9月6日(金) ※必着

部門 ①一般の部 ②中学生以下の部

応募方法 郵便はがき、FAX、インターネットで1人5句まで

応募宛先 〒879-0453 宇佐市上田1017-1

宇佐市民図書館・横光利一俳句大会係

FAX0978-33-4679

<http://www.usa-public-library.jp/>

選者 浅井慎平氏、野中亮介氏

応募条件 本人が創作した未発表のものに限る

※なお、入賞作品の発表に関する著作権は宇佐市に帰属するものとし、二重投句や著しい類似句が判明した時には入賞を取り消します。

発表 10月末までに、入選者にのみ通知

表彰 11月2日(土)に宇佐市民図書館にて表彰式(予定)

※賞・賞品、応募方法など詳しくはHPに掲載しています。

問い合わせ先 宇佐市民図書館 Tel.0978-33-4600

宇佐子ども体験教室を開級しました

さまざまな体験活動を通して、社会教育の知識を学び、他校の子どもや地域の方とのふれあいを通じて、心豊かな感性を持った子どもを育てるため、毎年度宇佐市子ども体験教室を開催しています。今年度は、6月22日に開級式を行い、自己紹介、レクリエーション活動をし、親睦を深めました。

今年度は市内小学校の3・4年28人が参加し、農泊、料理体験など全8回に渡って活動します。



宇佐市民図書館

あつめてワクワク♪

スタンプラリー2019

期間中、宇佐市民図書館本館、安心院分館、院内分館それぞれで本などを借りてスタンプを集めてみませんか。3館、すべてのスタンプが集まったら、景品と交換します。なお、借りた本の返却は、本館、分館どこでもできます。

皆さん、ぜひご参加ください。

実施期間 令和元年7月20日(土)～9月1日(日)

参加方法 参加を希望する方は、本館及び各分館で図書を借り際にお申し出ください。

※プレゼントの受け渡しは本館のみとなります。

問い合わせ先 宇佐市民図書館 Tel.0978-33-4600

